2025年11月27日

NewsRelease

株式会社アイペックへの事業承継投資実行

― 板金塗装修理及び自動車用機械工具輸入販売会社の事業承継支援事例 ―

AJキャピタル株式会社

https://www.ajcap.co.jp/

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO)：大見 秀人、本店：東京都千代田区、以下「あおぞら銀行」）と日本アジア投資株式会社（代表取締役社長執行役員CEO：丸山 俊、本社：東京都千代田区、以下「JAIC」）が共同設立したファンド運営会社であるAJキャピタル株式会社（代表取締役社長：小林 正行、本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、無限責任組合員として運営する事業承継ファンド「サクセッション2号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）を通じて、TESLA認定ボディーショップ運営や自動車用機械工具輸入販売を営む株式会社アイペック（代表取締役：千村 尚紀、本社：神奈川県川崎市、以下「アイペック」）の事業と経営を承継しました。

今回の投資が、当ファンドの第9号案件となります。

アイペックは、インターパシフィックのブランド名のもとこれまで高い品質を要求される修理を数多く手掛け、豊富な経験と知識を基に自ら技術検証に励むなど自動車業界の発展に貢献し続けて参りました。2022年からはTESLA認定ボディーショップとして、EV修理ノウハウも蓄積しています。加えて、欧州の自動車用機械工具メーカーより自動車整備リフト、スポット溶接機、リベッティングツールなどEVの整備や車両修理にも必要となる機器類を幅広く輸入販売すると同時に、自動車補修のノウハウを活かし工業用塗装ブースの販売も手掛けております。

アイペックはお客様への高付加価値の提供を理念に掲げ、創業以来20年以上にわたり自動車業界の発展に尽力してきました。今般、次世代への経営承継を見据え、当ファンドをパートナーとして選定いただきました。なお、千村社長には承継後も当面の間、アイペックの経営/営業面を中心にサポートいただきます。当ファンドはこれまでの経営の理念と経営スタイルを尊重しつつ、事業基盤の強化、営業拠点の拡充、人材育成を重点テーマとして支援を行ってまいります。また、あおぞら銀行およびJAICのネットワークや顧客基盤を活用し、更なる成長機会の創出を推進いたします。

当社は全国の地域金融機関とも連携し、今後も、地域経済の核となる中小企業の事業承継を、当ファンドを活用して支援し、円滑な事業承継を推進することを通じて、地域創生や地域活性化に貢献し我が国経済の発展に寄与していく所存です。

＜株式会社アイペックについて＞

商号	株式会社アイペック
所在地	神奈川県川崎市中原区宮内 2-26-17
代表取締役	千村　尚紀
設立	2001 年 12 月
資本金	10 百万円
事業内容	板金塗装修理事業及び自動車用機械工具輸入販売事業

＜当社について＞

名称	AJ キャピタル株式会社
所在地	東京都千代田区九段北三丁目２番４号
代表取締役社長	小林　正行
設立年月日	2018 年 4 月 24 日
資本金	20 百万円（含む資本準備金）
株主構成	あおぞら銀行　50%、日本アジア投資　50%

＜当ファンドについて＞

ファンド名称	サクセッション 2 号投資事業有限責任組合 （英文表記 Succession Investment Limited Partnership, Ⅱ）
所在地	東京都千代田区九段北三丁目２番４号
ファンド設立日	2022 年 8 月 16 日
無限責任組合員	AJ キャピタル株式会社
有限責任組合員 （五十音順）	あおぞら銀行、阿波銀行、池田泉州銀行、愛媛銀行、鹿児島銀行、岐阜商工信用組合、京葉銀行、荘内銀行、東和銀行、鳥取銀行、富山銀行、日本アジア投資、福井銀行、北都銀行、ゆうちょ銀行
主な投資対象	日本国内の事業承継問題を抱える中小企業

以　上